

平成 29 年 3 月 22 日

一般社団法人日本専門医機構
第 11 回理事会概要について

日本専門医機構
理事長 吉村 博邦

去る平成 29 年 3 月 17 日、一般社団法人日本専門医機構 第 11 回理事会を開催したので、概要を報告します（後日、修正があり得ます）。なお、正式な議事内容は、後日、公表予定の議事録をご参照下さい。

また、専門医制度新整備基準および同運用細則・補足説明については、多くの団体、組織から、様々な意見を頂いており、その対応状況については、別途、Q & A の形で機構ホームページに掲載予定です。

I. 協議事項

1. 専門医制度新整備指針運用細則（案）、および、補足説明（案）について

山下副理事長より、第 9 回理事会（平成 29 年 1 月 13 日開催）および、第 10 回理事会（平成 29 年 2 月 17 日開催）で審議を重ね、さらに、機構内の基本問題検討委員会、ならびに、基本領域連携委員会等で審議を行い、また、多くの団体、組織等からの要望や提言を踏まえた案が提示され、逐条審議の結果、一部修正の上、承認された。

※承認された同運用細則ならびに補足説明については、平成 29 年 3 月 21 日付けで、機構ホームページに掲載し、広く意見を募集しております。

2. 平成 29 年度事業計画案および収支予算について

松原財務委員長より、以下の提案があり、承認された。

(1) 事業計画について

- 1) 社員総会の開催
- 2) 理事会、運営委員会の開催
- 3) 基本領域連携委員会の開催
- 4) 基本問題検討委員会の開催

- 5) 専門医研修プログラムと地域医療にかかわる新たな検討委員会
(精査の場) の開催
- 6) 専門医研修プログラム研修施設評価・認定部門委員会の開催
- 7) 専門医認定・更新部門委員会の開催
- 8) 総合診療専門医に関する委員会の開催
- 9) データベース委員会の開催
- 10) 総務・規約委員会の開催
- 11) 財務委員会の開催
- 12) 広報委員会の開催
- 13) 厚生労働省「専門医認定支援事業」を実施する。

(2) 平成 29 年度収支予算案について

上記の事業計画案に則り策定された収支予算案が提示され、承認された。

機構の収入見込みについては、平成 29 年 4 月スタート予定であった新たな専門医の仕組みが 1 年延期されたことに伴い、収入が大幅に減少する見込みである。一方、現理事会において、当初は、専門医研修プログラム認定料を、前理事会で決定していた 5 年間 10 万円を、1 万円とする予定であったが、結果として大幅な赤字が予測されることから、5 年間で 5 万円（1 年間 1 万円）としたいとの提案がなされ、やむを得ない状況と判断し、承認された。

3. 専門医認定・更新部門委員会提案事項

(1) 市川理事より、病理、整形外科、リハビリテーション科、形成外科の更新申請者の二次審査の結果が資料に基づき提案され、承認された。

(2) 共通講習の取り扱いについて

小林理事より、共通講習の取り扱いについて、共通講習の内容、申請、承認、機構への報告などの手順についてフローチャートが提示され承認された。

4. 総合診療専門医について

吉村委員長より、研修プログラムとして、内科を 1 年間、内科専門医制度の指導医（総合内科専門医による指導）の下で行うこと、また、総合診療専門医を目指す専攻医が都市部に集中しない仕組みを考えるべきとの意見があり、今後、更に検討することとなった。

II. 報告事項

1. 専門医認定・更新部門委員会報告

- (1) 羽鳥理事より、日本医師会における専門医「共通講習」の実施要綱が提示され、これに則って、全国の都道府県医師会の下、共通講習が行われることが報告された。
- (2) 市川理事より、各領域学会宛て、専門医更新基準の確認と見直しをお願いしている文書が提示された。

2. 基本領域連携委員会報告

羽鳥理事より、3月13日開催の第2回基本領域連携委員会が開催され、新整備指針運用細則と補足説明について議論されたことが報告された。

3. データベース委員会報告

稲垣理事より、① 専門研修プログラムについて、申請、一次審査、二次審査、認定などの流れが報告された。② 専攻医による専門医研修プログラムの応募手順の流れについて報告された。

III. その他

理事長より

運用細則、補足説明について、ホームページ上で、広く国民の意見を聞く予定であること、また、本理事会後の記者会見で、機構の現状を十分に理解してもらうために、本日別途配布した資料を示して説明したいこと、また、全国の医学生、研修医、関連団体に向けて、積極的に広報活動を行いたいことが表明された。

以上